



海外駐在員現地レポート・上海事務所（2025年11月）

報告者 日中経済協会上海事務所 北海道経済交流室長 亀井 良司

（件名）中国で人気のある娯楽について

- ・中国の消費特性や動向についての調査「美好生活大調査（2025年度）」によると、文化娯楽部門において2025年に消費を増やす項目として上位に選ばれたのは、1位 映画（57.67%）、2位 コンサート（34.17%）、3位 スポーツイベント（25.68%）でした。
- ・映画が2位以下を大きく引き離す結果となっていますが、これは今年大ヒットとなった中国アニメ映画「ナタ 魔童の大暴れ」の公開が大きな要因と言われています。映画は全ての年代で1位になっており、世代を問わず人気の娯楽として親しまれています。
- ・年代別の特徴としては、18～35歳の世代ではコンサートや音楽フェスの消費を増やすと回答した人が多く、これらのイベントのためなら都市を跨いだ移動も厭わずに参加する傾向が強いそうです。60歳以上の世代では展覧会、スポーツイベントなどの項目が高位となっており、映画以外の娯楽については世代によって好みが分かれる結果となっています。

（件名）中国国際輸入博覧会での北海道PRについて

- ・11月7日、10日の2日間、第8回中国国際輸入博覧会のJETRO JAPAN MALLブースにて北海道のPRを実施しました。ブース内には自治体カウンターが設置され、日本の10の自治体が交代でプロモーションを行いました。
- ・北海道カウンターでは観光、物産、道産品輸出用シンボルマークの情報発信を行い、食品バイヤーや現地行政関係者などに対して北海道の魅力をお伝えしました。また、JAPAN MALLブース内のメインスペースでは現地代理商による道産の日本酒、ワインなどの展示、試飲が行われ、北海道カウンターと連携しながら、多くの来場者に道産品のセールスを実施しました。

【第8回中国国際輸入博覧会（CIIE2025）】

- ・日 時：2025年11月5日～10日
- ・会 場：国家会展中心（上海）
- ・主 催：中国商務部、上海市人民政府（JAPAN MALL ブースはJETRO主催）
- ・出展者：食品・農産品、医療機器、自動車、テクノロジー、日用消費品他
- ・来場者：バイヤー、政府関係者、一般来場者



北海道カウンター



来場者にパンフレット等配布



道産酒等の展示・試飲が行われた

（件名）日中関係を巡る現地動向について

- ・11月14日の中国による日本への渡航自粛呼び掛け以後、中国内では一部で日本への旅行取りやめなどや、日本に関する物産展などのイベントの延期・中止の動きが若干出ています。
- ・上海市の道内関係企業等からのヒアリングによれば、11月末時点では道内とのビジネスに大きな影響が生じているとの声は聞かれず、状況の推移に注視をしながら通常営業を継続しているところが多数です。上海を始め中国各都市では、現状特段の変化は見られません。